

お客様各位

2018年7月11日  
北興化学工業株式会社

## 変更登録のお知らせ

平素より弊社製品をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

此の度、2018年7月11日付で下記農薬の適用が変更登録されましたので、お知らせ致します。

### 農薬名

第23724号 キマリテジャンゴ

### 適用変更の内容

- ・ 作物名「移植水稻」の適用雑草名に「シズイ」を追加する。
- ・ 作物名「移植水稻」の使用法「水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。」を「水口施用又は水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。」に変更する。

### 【変更後】

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	イプフェンカルバゾンを含む農薬の総使用回数	テフリルトリオンを含む農薬の総使用回数
移植水稻	水田一年生雑草 及び マツバイ、ホタルイ ヘラオモダカ、ミズガヤツリ ウリカワ、クログワイ オモダカ、 <u>シズイ</u> ヒルムシロ、セリ	移植直後～ ノビエ3葉期 但し、 移植30日まで	小包装 (パック) 10個 (300g) /10a	1回	<u>水口施用</u> 又は 水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入れる。	2回以内	2回以内
直播水稻	水田一年生雑草 及び マツバイ、ホタルイ ミズガヤツリ、ウリカワ ヒルムシロ、セリ	稲1葉期～ ノビエ3葉期 但し、 収穫90日前ま で			水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入れる。		

### 使用上の注意事項【変更部分】

- ・ 本剤は雑草の発生前から発生初期に有効なので、ノビエの3葉期までに時期を失ないように散布すること。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にフレが出るので、必ず適期に散布するように注意すること。  
ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリは3葉期まで（直播水稻のホタルイ、ウリカワは2葉期まで）、ヘラオモダカは2葉期まで、クログワイ、オモダカは発生始期まで、シズイは草丈3cmまで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生始期までが本剤の散布適期である。
- ・ オモダカ、クログワイ、シズイは発生の期間が長く、遅い発生のもものでは十分な効果を示さない場合があるので、必要に応じて有効な前処理剤または後処理剤との組み合わせで使用すること
- ・ 本剤は小包装（パック）のまま10アール当たり10個の割合で水田に施用する。
- ・ 投げ入れ処理の場合は、水の出入りを止め、水深5～6cmの湛水状態に保ち、湛水状態のまま田面に均一に散布すること。
- ・ 水口施用の場合は、水口付近の水深を2～3cm程度に湛水した状態で、入水時に本剤を小包装（パック）のまま水口に施用し、流入水とともに水田全面に拡散させ、施用後田面水が通常の湛水状態（湛水深5～6cm）に達した時に必ず水を止め、田面水があふれ出ないように注意すること。
- ・ 処理後、少なくとも3～4日間は通常の湛水状態を保ち、田面が露出しないようにし、散布後7日間は落水、かけ流しはしないこと。

自然減水により田面の一部が露出するようになったら、水尻を止めて通常の水深になるまで静かに水を入れて水口を閉じること。

※下線部が変更箇所

変更登録後の製品情報の詳細はこちら ([農薬製品・安全データシート \(SDS\) 一覧](#)) からご参照下さい。

以上